

ラベルの見方(本の並び方)を学ぶ



図書館の本は「分類」というルールに従って並んでいることや、それぞれパソコンで情報管理されていることを学び、実際に出題された本を探してみました。



館長によるバックヤードツアー

中高生の職場体験でもダントツ人気の書庫探検。百年以上前の本や、糞虫の皮で表装した本など、普段見ることのできない場所と、珍しい資料に、皆さん興味津々でした。



古いものをどのように保存して活用していくか、図書館の苦勞も見ていただけようです。

NPO Manabitto yahime news ~図書館だより~

なかよし八暖

No. 45 2017. 8

としょかん大人塾2017 お仕事体験@図書館



好評をいただいている「としょかん大人塾」。今年度は、見ただけでは分からない知られざる図書館の姿や、より充実した図書館活用方法を知っていただくために、全4回の講座を計画しています。
今号では、平成29年6月23日(金)に行った、第1回「大人の職場体験」の様子をご紹介します。

ポップ作りを体験しよう!

自分のオススメの本を多くの方に読んでもらうための紹介カード作りに挑戦しました。短い作業時間で、本への熱い思いをいかに効果的に表現するかが大事なポップ。皆さん最初は戸惑いがありましたが、書き始めるとすばらしい集中力で完成!素敵なポップはオススメの本と一緒に玄関ホールに展示しました。



体験後の感想では「ポップ作りは難しいけど、気持ちよかった」、「図書館の知らない世界を見られて楽しかった」と好評でした。また、本の修理や配架などにも興味がある、といった、たいへん嬉しい声もいただきました。図書館大好きな皆さん、今後も3回講座がありますので、ご参加をお待ちしています!

第2回 としょかんって楽しい!

本を借りるだけじゃない! 図書館の魅力はもっとある!

様々な工夫をこらしたイマドキの図書館活動や、活用の仕方を知ることでできる講座です!

平成29年9月5日(火) 14:00~

八女市立図書館 本館 2階研修室

講師 筑後市立図書館 館長 一ノ瀬 留美さん

※8月1日(火)より受付開始

第12回

古本市を開催します

平成29年10月29日(日)
10:00~16:00

会場 八女文化会館

※なくなり次第終了します
※持ち帰り用の袋をご持参ください



★古本市とは★
みなさんのご家庭で不要になった本を集めて、古本市で販売します。その収益金は八女市立図書館の読書啓発事業に役立てます。

古本市の収益で小説や児童書を購入して八女市立図書館に寄贈し、多くの方にご利用いただいています

特別整理期間のため休館します

本館: 9月1日(金)~11日(月)

分館: 9月12日(火)~16日(土)

11日(月)は黒木分館のみ開館しています



※休館中の返却は「返却ポスト」をご利用ください

※CD、DVD、ビデオ、相互貸借資料の返却は職員へお声かけください。

おしえて! えいくん Part 9

変則中学中洲校と 馬鈴薯王牛島謹爾

八女の教育の歴史が詳しくのっています



写真は『教学八女100年』より大石喜八郎編(K372オ350)

生来体格も優れ知識欲旺盛だった彼は、さらに北川内の北浜義塾に移り熱心に学問を続けます。「謹爾」の改名は塾長の江崎 済がつけたものです。

上京して受験に失敗した謹爾は、英語を学ぶために思い切ってアメリカに渡ります。明治21年(1888)25歳の時でした。

渡米後、馬鈴薯の栽培技術を修めた彼は、カリフォルニア州の平原を次々と開拓していき、州の8割もの生産量を上げるようになります。1906年のサンフランシスコ大地震の時は、無償で大量の援助物資を送り、人々からポテト王と称賛されるようになりました。

日本実業界の巨頭渋沢栄一や、日本政府も謹爾を介してアメリカの実業界と交流しました。在米日本人会を発足し初代会長に就任した謹爾は、亡くなるまでの18年間多額の私財を投げ打って日米友好親善の架け橋となったのでした。

前号で、八女郡図書館の最初の蔵書は、樋口真幸氏の蔵書が寄贈されたものと紹介しました。彼は、明治11年(1878)山内村(現八女市山内)に開校した「上妻下妻郡立上等小学兼変則中学中洲校」の初代校長を務めました。明治に入って全国に小学校ができたはじめ、さらに上の教育を求めて、八女地方で最初にできた中等教育の学校がこの変則中学中洲校でした。

そこで学んだ郷土の傑物の一人、牛島謹爾を紹介します。元治元年(1864)に久留米の農家に生まれた牛島清吉少年は、14歳の時、開校したばかりの変則中学中洲校に入学しました。



『江崎山脈』松尾文郎著(K289工)

詳しく知りたい方はこちらをどうぞ!



前号のこのコーナーで紹介した樋口正作氏のお名前の読み方が間違っていました。正しくは「ひぐち まさおき」氏です。お詫びして訂正いたします。

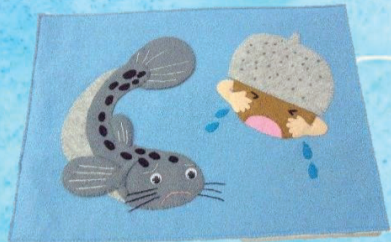
ご子孫のお話しによると、岡山村長であった正作氏は、地場産業の発展のため養蜂の研究にも取り組みました。大量の蜜を集めるには、当時入手しにくかった西洋蜜蜂を輸入する必要があり、アメリカの牛島謹爾に協力を仰いだということです。



布の絵本制作ボランティア

ふわふわ

前年度 制作作品



紹介した作品は貸出できます
ぜひさわってみてください！

上妻小学校の3年生が 図書館見学にきました



6月27日(火)、上妻小学校の3年生が図書館
見学に来ました。紙芝居で図書館の使い方を
学んだあとは、館内を楽しそうに見てまわり
ました。



布の絵本講座 開催決定！

ふわふわによる布の絵本講座の開催が決定しました！
詳細はチラシや広報八女、八女市立図書館HPなどで
お知らせします。お楽しみに☆

八女市内の
ボランティア紹介
第13回

川崎小学校
読書ボランティア

読み聞かせ隊



【活動日時】 毎週水曜日
8:25~8:35 (10分間)
【活動場所】 川崎小学校
【活動内容】 読み聞かせ、紙芝居、
パネルシアターなど

現在、8人のメンバーで、月に
3回程度、朝の読書の時間に各ク
ラスの教室に入って活動していま
す。メンバーもバラエティーに富
んでおり、パネルシアターが得意
な方や、英会話教室さながらの本
場の英語を生かした読み聞かせやマジックショーをされる方もいます。



季節や年齢に沿った本を選んで、子どもたちに本の楽しさを
伝えています。「読み聞かせ」を通して、子どもたちから
いろいろな大切なものをいただいています。

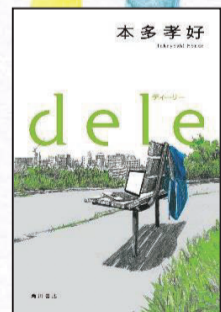
NEW BOOK



『自作キャンプアイテム教本』

長谷部 雅一 著/グラフィック社(786円)

ベンチテーブル、ロウソクランタン、木のスプーン、ミニスモーカー、ウッドガスストーブ、ペグキャリア&ケース...。「こういう道具があったら便利なのに」という思いを補完する、35のキャンプアイテムの作り方を紹介。



『dele』

本多 孝好 著/KADOKAWA(913円)

罪の証。不貞の写真。隠し続けた真実。祐太郎と圭司の仕事は、依頼人の死後、秘密のデータを消すだけ—のはずだった。この世を去った者の〈記録〉と残された者の〈記憶〉。そこに秘められた謎と真相、込められた切なる想いとは。



『孫育ての新常識』

小屋野 恵 著/メイツ出版(599円)

「産後は母体の回復を最優先に」「おおらかに見守るのがジジババの仕事」「アレルギーの基本を知っておこう」「家の中・外の危険は？」など、祖父母に向けて若い人の本音や最新の育児事情などを紹介する。

【発行】NPO法人 まなびつと八媛(八女市立図書館内)
【住所】〒834-0031 八女市本町 536-3 【電話】0943-22-2504

